

科目名	農 業 研 修	教員名	大道 雅之 八谷 和彦	開 講 コース	作物生産 花 園 芸	1年次	後 期
<p>・ 目的と内容</p> <p>専業農家に宿泊して、その家族と一緒に農作業しながら、体験を通して技術・知識を修得する。または、花関連企業などに従事し、作業や体験を通して技術・知識を習得する。</p> <p>栽培管理技術をはじめ、地域農業者との交流、研修農家の農村生活あるいは関連企業等の業務や社会経験なども体験することができ、学内実習では得られない内容が経験できる。</p> <p>1年次後期では農業研修に必要な心構えや農業の現状、地域情報などを習得し、自らが希望する農業研修先を選定する。また、研修期間は2年次7月下旬から8月上旬の15日間実施する。研修先によっては1年次3月、または2年次前期の土・日曜日に実施する場合もある（職種は限定）。</p>							
<p>・ 授業計画 [単位数：2単位、研修日数：15日間]</p> <p>事前学習</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．農業研修の意味 2．農業研修基本資料の作成 3．研修生紹介カードの作成 4．我が家の経営の作成（農業後継者） 5．北海道の農業の現状 6．農業研修体験報告 7～8．農業研修先の検討 <p>研修先は指導農業士・農業士、本学卒業生の模範農家、および花関連企業などから学生と相談のうえ選定し、事前事後学習も行う。</p>							
<p>・ 講義の進め方</p> <p>農業研修は上述の通り。</p> <p>1年後期および2年前期にわたる授業内の事前事後学習を必ず履修すること。</p>							
<p>・ 試験と成績評価</p> <p>研修中は教員が分担して巡回指導し、研修先には学生の実習態度の評価表を提出してもらおう。研修日誌の記録内容と評価表を総合して採点する。</p>							
<p>・ 担当教員から受講生諸君へ</p> <p>研修に関わる費用および事故については各自が責任を負うことが原則です。また、研修中は教員が直接担当でないの、研修先の指導・指示に従って行動すること。</p>							
<p>・ 使用教材</p> <p>教科書：なし</p> <p>資料など：研修日誌は配布する。</p>							